

かわぐち 旧川口家

いわき市指定有形文化財（平成7年4月28日指定）

旧所在地	いわき市内郷御厩町上宿
建築年代	明治時代初期 明治4年（1871年）
面積	126.51㎡（38.33坪）
最高高	8.14m
構造	木造、寄せ棟造り、平屋、茅葺
解体	平成7年
移築保存	平成10年

- 江戸時代頃から代々醤油業を生業とし、昔の宿場町で商いをしていました。
- 土間と広間の両方に「通り路地」が付き、多くの人々の出入りを考えて、比較の間口の大きい出入り口を持ちます。

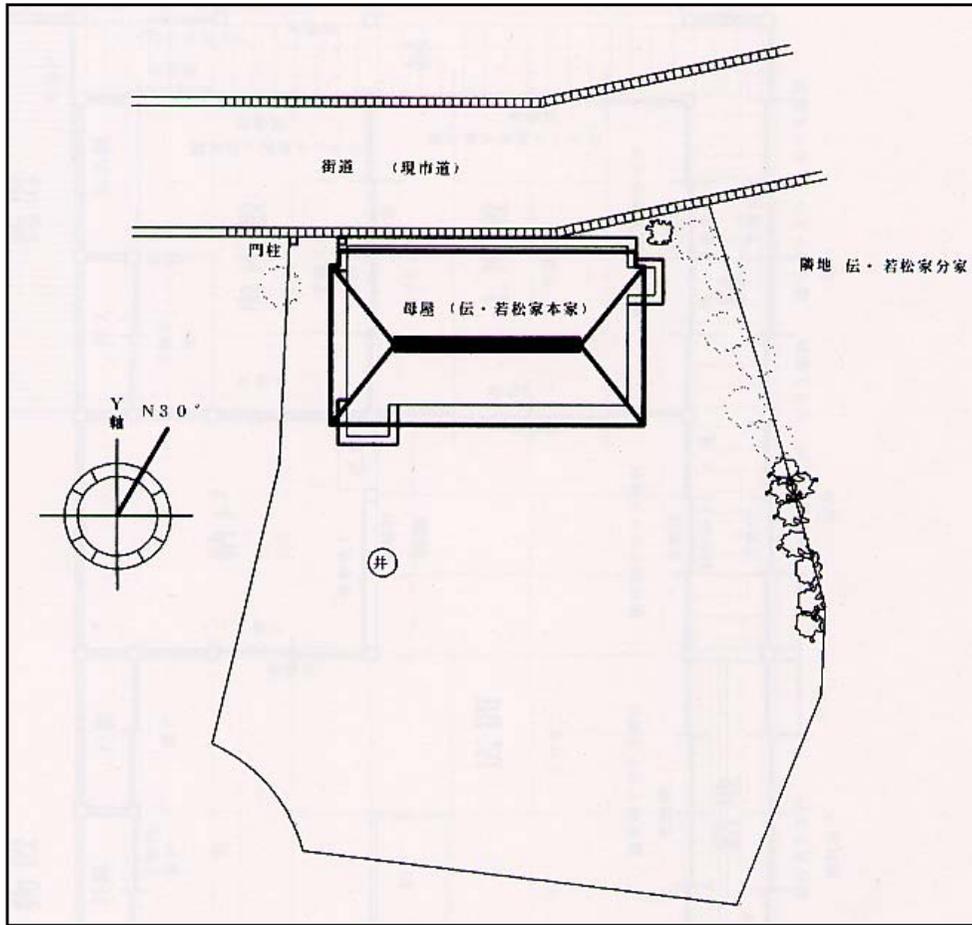
*ここは接客の空間で、客が立つ場所でした。そして家の中から家人が応対していました。

- この家は、昭和14年に家の向きを東向きから南向きに変えました。そのため、創建当時の細部が不明となっています。

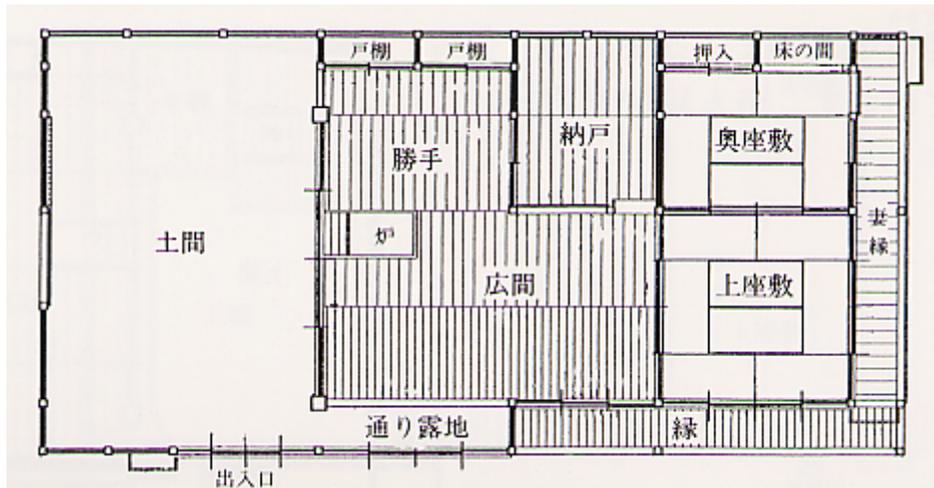
*かまどや下囲炉裏が復元されていないのもそのためです。



旧川口家



移築前配置図



間取り図